

## 自動車系列

教科	自動車	科目	自動車実習	単位数	8単位	年次	4年次
使用教科書							
副教材等							

## 1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

自動車整備の実技を専門的に行う整備士となることができるような実習を行う。

## 2 学習の到達目標

自動車のエンジン、シャシの各装置の基本的な整備ができることを念頭に、3級自動車整備士試験に合格できる力をつけることを目標とする。

## 3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	自動車整備実技に関する基本的な知識や技術に関心を持ち、意欲的に探究するとともに、学ぶ態度を身につける。	自動車整備実技に関する知識や技術に課題等を見つけ、自ら思考・判断し、創意工夫して問題解決する能力を身につける。	自動車整備実技の基本的な構造・機能に関する技能を習得する。	自動車整備実技の基本的な構造・機能に関する知識を習得し、実際に活用できる能力と態度が身につけている。
評 価 方 法	積極的に学ぶ意識があるか。	創意工夫をもって取り組んでいるか。	観察や実技の技能を身につけているか。	実際に活用することができるか。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

